




Dell EMC PowerEdge R340

仕様詳細ガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2018 2019 Dell Inc. またはその関連会社。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 Dell EMC PowerEdge R340 システムの概要	4
コンピュータの正面図.....	4
コントロール パネル.....	5
システムの背面図.....	6
2 技術仕様	7
シャーシ寸法.....	7
システムの重量.....	8
プロセッサの仕様.....	8
PSU の仕様.....	8
冷却ファンの仕様.....	9
システム バッテリーの仕様.....	9
拡張カードライザーの仕様.....	9
メモリーの仕様.....	9
ストレージコントローラの仕様.....	10
ドライブの仕様.....	10
ドライブ.....	10
オプティカルドライブ.....	10
ポートおよびコネクタの仕様.....	10
USB ポートの仕様.....	10
USB ポートの仕様.....	11
シリアル コネクタの仕様.....	11
VGA ポートの仕様.....	11
ビデオの仕様.....	11
環境仕様.....	11
標準動作温度.....	12
動作時の拡張温度.....	12
粒子状およびガス状汚染物質の仕様.....	13
3 システム診断とインジケータ コード	14
システム正常性とシステム ID インジケータコード.....	14
iDRAC ダイレクト LED インジケータコード.....	15
NIC インジケータコード.....	15
電源装置ユニットインジケータコード.....	16
ドライブインジケータコード.....	16
4 困ったときは	18
リサイクルまたはサービス終了の情報.....	18
デルへのお問い合わせ.....	18
QRL によるシステム情報へのアクセス.....	18
Dell EMC PowerEdge R340 システム用 Quick Resource Locator.....	19
SupportAssist による自動サポートの利用.....	19

Dell EMC PowerEdge R340 システムの概要

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、以下をサポートする 1U サーバーです。

- ・ Intel Xeon、Core i3、Pentium、Celeron プロセッサ 1 台
- ・ DIMM スロット (4)
- ・ AC 電源装置ユニット 2 台
- ・ 最大 8 台の 2.5 インチまたは 4 台の 3.5 インチ SAS および SATA ドライブ

詳細については、「仕様詳細」の項を参照してください。

① **メモ:** SAS、SATA ドライブおよび SSD のすべてのインスタンスは、特に指定のない限り、本文書内ではドライブと呼ばれます。

トピック：

- ・ [コンピュータの正面図](#)
- ・ [システムの背面図](#)

コンピュータの正面図

① **メモ:** 8 x 2.5 インチ構成は、4 x 3.5 インチ構成よりも高さが低くなります。

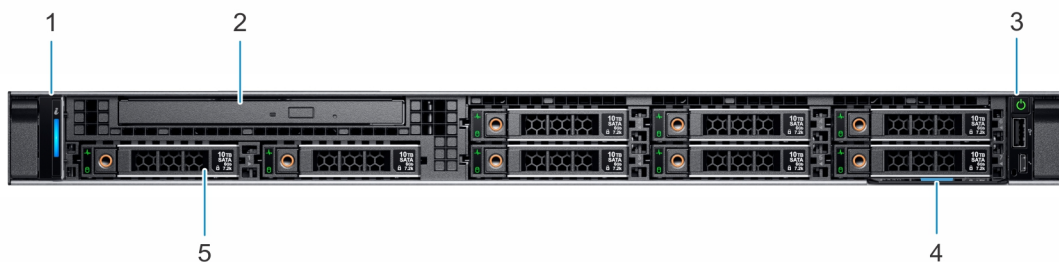


図 1.8 x 2.5 インチ ドライブシステムの正面図

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 左のコントロール パネル | 2. 光学ドライブ (オプション) |
| 3. 右のコントロール パネル | 4. 情報タグ |
| 5. ドライブ (8) | |



図 2.4 x 3.5 インチ ドライブシステムの正面図

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 左のコントロール パネル | 2. 光学ドライブ (オプション) |
| 3. 右のコントロール パネル | 4. 情報タグ |
| 5. ドライブ (4) | |

ポートの詳細については、「仕様詳細」の項を参照してください。

コントロール パネル

左のコントロール パネル



図 3. 左コントロール パネル図

1. システムの正常性とシステム ID インジケータ

右のコントロール パネル

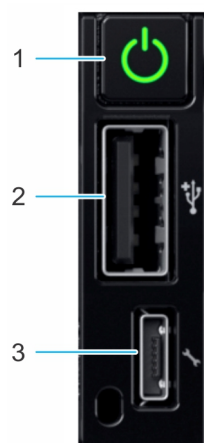


図 4. 右コントロール パネル図

1. 電源ボタン
2. USB 2.0 対応ポート
3. iDRAC Direct Micro USB ポート

① メモ: ポートの詳細については、「[ポートおよびコネクタの仕様](#)」の項を参照してください。

システムの背面図

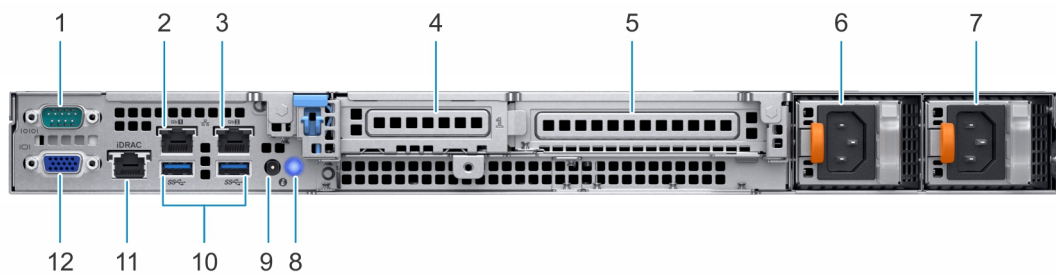


図 5. システムの背面図

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. シリアルポート | 2. NICポート (GB1) |
| 3. NICポート (GB2) | 4. ハーフハイト PCIe 拡張カード スロット |
| 5. フルハイト PCIe 拡張カード スロット | 6. 電源供給ユニット 1 |
| 7. 電源供給ユニット 2 | 8. システム識別ボタン |
| 9. システムステータスインジケータケーブルポート (CMA) | 10. USB 3.0ポート (2) |
| 11. iDRAC9専用ネットワークポート | 12. VGAポート |

① **メモ:** ポートとコネクタの詳細については、「[ポートおよびコネクタの仕様](#)」の項を参照してください。

技術仕様

本項では、お使いのシステムの技術仕様と環境仕様の概要を示します。

トピック：

- ・ シャーシ寸法
- ・ システムの重量
- ・ プロセッサの仕様
- ・ PSU の仕様
- ・ 冷却ファンの仕様
- ・ システム バッテリーの仕様
- ・ 拡張カードライザーの仕様
- ・ メモリーの仕様
- ・ ストレージコントローラの仕様
- ・ ドライブの仕様
- ・ ポートおよびコネクタの仕様
- ・ ビデオの仕様
- ・ 環境仕様

シャーシ寸法

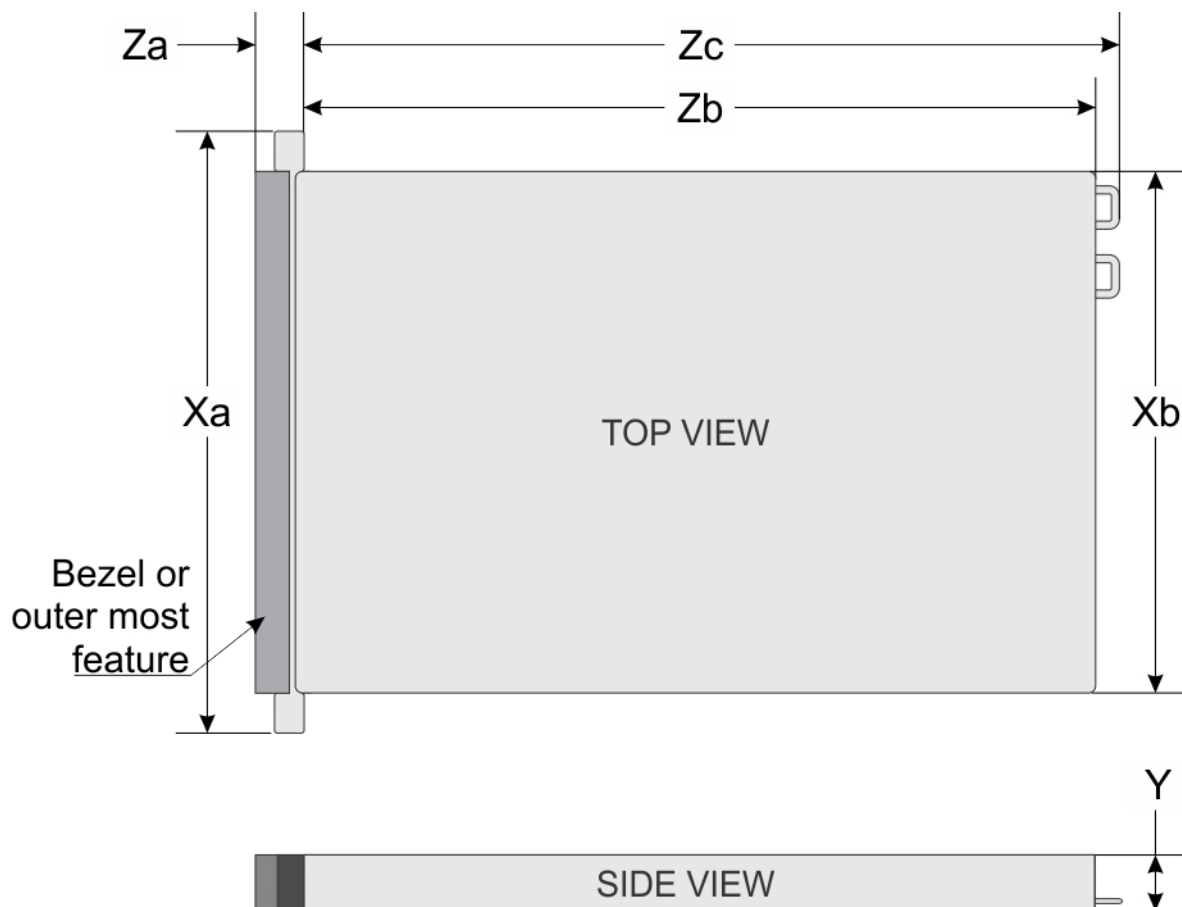


図 6. シャーシ寸法

表 1. Dell EMC PowerEdge R340 シャーシの寸法

Xa	Xb	Y	Za	Zb		Zc	
482.0 mm (18.98 インチ)	434.0 mm (17.08 インチ)	42.8 mm (1.68 インチ)	ベゼルを含む: 35.64 mm (1.4 インチ)	8 x 2.5 インチ 構成	483.72 mm (19.04 インチ)	8 x 2.5 インチ 構成	522.85 mm (20.58 インチ)
			ベゼルの含まない: 22.0 mm (0.87 インチ)	4 x 3.5 インチ 構成	534.5 mm (21.04 インチ)	4 x 3.5 インチ 構成	573.6 mm (22.58 インチ)

システムの重量

表 2. Dell EMC PowerEdge R340 システムの重量

システム構成	最大重量 (すべてのドライブ/SSD を含む)
8 x 2.5 インチ構成	12 kg (26.5 ポンド)
4 x 3.5 インチ構成	13.2 kg (29.10 ポンド)

プロセッサの仕様

表 3. Dell EMC PowerEdge R340 のプロセッサの仕様

サポートされるプロセッサ	サポートされているプロセッサ数
インテル Xeon プロセッサ E-2200 製品ファミリー インテル Core i3 9100 プロセッサ インテル Pentium G5420 プロセッサ インテル Celeron G4930 プロセッサ Intel Xeon プロセッサ E-2100 製品ファミリー Intel Core i3 8100 プロセッサ Intel Pentium G5500 プロセッサ Intel Celeron G4900 プロセッサ	1 回

PSU の仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、最大 2 台の AC 電源供給ユニット (PSU) をサポートしています。

表 4. Dell EMC PowerEdge R340 の PSU の仕様

PSU	クラス	熱消費 (最大)	周波数	電圧	AC		現在
					高圧線 100 ~ 240 V	低圧線 100 ~ 120 V	
350 W AC	Platinum	冗長 - 1356 BTU/時	50/60 Hz	100 ~ 240 V AC、オートレンジ	350 W	該当なし	4.8 A ~ 2.4 A
550 W AC	Platinum	2107 BTU/時	50/60 Hz	100 ~ 240 V AC、オートレンジ	550 W	該当なし	7.4 A ~ 3.7 A

📌 **メモ:** このシステムは、相間電圧が 230 V 以下の IT 電力システムに接続できるようにも設計されています。

冷却ファンの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、次の冷却ファンをサポートしています。

① **メモ:** システム構成を選択またはアップグレードする場合は、最適な電力使用率を達成できるように、Dell.com/ESSA で入手できる **Dell Energy Smart Solution Advisor** でシステムの電力消費量を検証します。

表 5. Dell EMC PowerEdge R340 ファンのサポートマトリックス

前面ストレージ	PSU タイプ	ファン 1	ファン 2	ファン 3	ファン 4
8 x 2.5 インチ	冗長電源 350 W	必須 (PERC カードおよび/または拡張ライザーが取り付けられている場合)	必須	必須	必須
4 x 3.5 インチ					
8 x 2.5 インチ	冗長電源 550 W	必須 (PERC カードおよび/または拡張ライザーが取り付けられている場合)	必須	必須	必須
4 x 3.5 インチ					

オプション -。

システム バッテリーの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、CR 2032 3.0-V リチウムコイン型システムバッテリーをサポートしています。

拡張カードライザーの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、最大 2 基の PCI Express (PCIe) Generation 3 をサポートします。

表 6. システム ボードで使用できる拡張カード スロット

PCIe スロット	ライザー	PCIe スロットの高さ	PCIe スロットの長さ	リンク幅	スロット幅
スロット 1	x8 PCIe	ロープロファイル	ハーフ レングス	x4	x8
スロット 2	x16 PCIe	ロー プロファイル/フル ハイト	ハーフ レングス	x8	x16
内蔵 PERC	x8 PCIe	ロープロファイル	ハーフ レングス	x8	x8

メモリーの仕様

PowerEdge R340 システムは、動作を最適化するために次のメモリー仕様をサポートしています。

表 7. メモリーの仕様

DIMM のタイプ	DIMM のランク	DIMM の容量	最小 RAM	最大 RAM
UDIMM	シングルランク	8 GB	8 GB	32 GB
		16 GB	16 GB	64 GB
	デュアルランク	8 GB	8 GB	32 GB
		16 GB	16 GB	64 GB

表 8. メモリーモジュールソケット

メモリーモジュールソケット	スピード
288 ピンソケット 4 個	2666 MT/秒

ストレージコントローラの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、次のコントローラ カードをサポートしています。

表 9. Dell EMC PowerEdge R340 システム コントローラ カード

内部コントローラ	外部コントローラ
<ul style="list-style-type: none">PERC H730PPERC H330S140HBA330	<ul style="list-style-type: none">12Gbps SAS Ext.HBA

ドライブの仕様

ドライブ

① **メモ:** 8x2.5 インチの構成は、4x3.5 インチの構成より短いです。

Dell EMC PowerEdge R340 システムは次をサポートしています。

- 8x2.5 インチ ホットスワップ対応 SAS、SATA、または SSD
- 4x3.5 インチ ホットスワップ対応 SAS、SATA、または SSD
- 4x2.5 インチ ホットスワップ対応 SAS、SATA、または SSD

バックプレーン :

- 最大 8x2.5 インチ SAS、SATA または SSD ドライブ
- 最大 4x3.5 インチ SAS、SATA または SSD ドライブ

オプティカルドライブ

Dell EMC PowerEdge R340 システム次の光学ドライブをサポートしています。

表 10. サポートされる光学ドライブ タイプ

サポートされるドライブ タイプ	サポートされるドライブ数
専用 SATA DVD-ROM ドライブまたは DVD+/-RW ドライブ	1回

ポートおよびコネクタの仕様

USB ポートの仕様

表 11. Dell EMC PowerEdge R340 システム USB の仕様

正面		背面		内蔵	
USB ポートタイプ	番号ポート数	USB ポートタイプ	番号ポート数	USB ポートタイプ	番号ポート数
USB 2.0 対応ポート	1回	USB 3.0 対応ポート	2台	内蔵 USB 3.0 対応ポート	1回
iDRAC Direct 用の Micro USB 2.0 対応ポート	1回				

① **メモ:** Micro USB 2.0 対応ポートは、iDRAC Direct または管理ポートとしてのみ使用できます。

USB ポートの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、背面パネルにある 10/100/1000 Mbps ネットワーク インターフェイス コントローラー (NIC) ポートを最大 2 基サポートしています。

シリアルネクタの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムは、背面パネルでシリアル コネクタ 1 個をサポートしており、このコネクタは、9 ピンコネクタ、DTE (データ端末装置)、16550 準拠です。

VGA ポートの仕様

PowerEdge R340 システムは、システムの背面パネルにある 1 つの DB-15 VGA ポートをサポートします。

ビデオの仕様

Dell EMC PowerEdge R340 システムでは、16 MB のビデオ フレーム バッファを備えた内蔵グラフィック コントローラー Matrox G200 をサポートしています。

表 12. サポートされているビデオ解像度のオプション

解像度	リフレッシュ レート (Hz)	色深度 (ビット)
640 x 480	60、72	8、16、24
800 x 600	60、75、85	8、16、24
1024 x 768	60、75、85	8、16、24
1152 x 864	60、75、85	8、16、24
1280 x 1024	60、75	8、16、24

環境仕様

① **メモ:** 環境証明の詳細については、「マニュアルおよび文書」にある『<2>Product Environmental Datasheet</2>』を参照してください。

表 13. 温度の仕様

温度	仕様
ストレージ	-40 ~ 65°C (-40 ~ 149°F)
継続動作 (高度 950 m (3117 フィート) 未満)	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)、装置への直射日光なし。
外気	外気の詳細については、「 拡張動作温度 」の項を参照してください。
最大温度勾配 (動作時および保管時)	20°C/h (68°F/h)

表 14. 相対湿度の仕様

相対湿度	仕様
ストレージ	最大露点 33°C (91°F) で相対湿度 5 ~ 95%。 空気は常に非結露状態である必要があります。
動作時	最大露点 29 °C (84.2 °F) で 10 ~ 80% RH。

表 15. 最大振動の仕様

最大耐久震度	仕様
動作時	0.26 G _{rms} (5 ~ 350 Hz) (全稼働方向)

最大耐久震度	仕様
ストレージ	1.88 G _{rms} (10Hz ~ 500 Hz) で 15 分間 (全 6 面で検証済)

表 16. 最大衝撃パルス仕様

最大衝撃パルス	仕様
動作時	x、y、z 軸の正および負方向に 6 連続衝撃パルス、11 ミリ秒以下で 6 G。
ストレージ	x、y、z 軸の正および負方向に 6 連続衝撃パルス (システムの各面に対して 1 パルス)、2 ミリ秒以下で 71 G。

表 17. 最大高度の仕様

最大高度	仕様
動作時	3,048 m (10,000 ft)
ストレージ	12,000 m (39,370 フィート)

表 18. 動作時温度ディレーティングの仕様

動作時温度ディレーティング	仕様
最高 35 °C (95 °F)	950 m (3,117 フィート) を越える高度では、最高温度は 300 m (547 フィート) ごとに 1 °C (1 °F) 低くなります。
35 ~ 40 °C (95 ~ 104 °F)	950 m (3,117 フィート) を越える高度では、最高温度は 175 m (547 フィート) ごとに 1 °C (1 °F) 低くなります。
40 ~ 45 °C (104 ~ 113 °F)	950 m (3,117 フィート) を越える高度では、最高温度は 125 m (547 フィート) ごとに 1 °C (1 °F) 低くなります。

標準動作温度

表 19. 動作時の標準温度の仕様

標準動作温度	仕様
継続動作 (高度 950 m (3117 フィート) 未満)	10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F)、装置への直射日光なし。

動作時の拡張温度

表 20. 動作時の拡張温度の仕様

動作時の拡張温度	仕様
継続動作	<p>相対湿度 5% ~ 85%、露点温度 29 °C で、5 °C ~ 40 °C。</p> <p>① メモ: 標準動作温度 (10 °C ~ 35 °C) の範囲外では、下限 5 °C、上限は 40 °C までで、システムの継続動作が可能です。</p> <p>35 °C ~ 40 °C の場合、950 m (3,117 フィート) を超える場所では 175 m 上昇ごとに最大許容温度を 1 °C 下げます (319 フィートごとに 1 °F)。</p>
年間動作時間の 1 パーセント以下	<p>相対湿度 5% ~ 90%、露点温度 29 °C で、-5 °C ~ 45 °C。</p> <p>① メモ: 標準動作温度範囲 (10 °C ~ 35 °C) 外で使用する場合は、下限は -5 °C、上限は 40 °C までで、年間動作時間の最大 1% にわたって動作することができます。</p> <p>40 °C ~ 45 °C の場合、950 m (3,117 フィート) を超える場所では 125 m 上昇ごとに最大許容温度を 1 °C 下げます (228 フィートごとに 1 °F)。</p>

① **メモ:** 拡張温度範囲で動作させると、システムのパフォーマンスに影響が生じる場合があります。

① **メモ:** 拡張温度範囲でシステムを使用しているときには、システム イベント ログに周囲温度の警告が報告される場合があります。

動作時の拡張温度範囲に関する制限

- ・ 5°C 未満でコールドブートを行わないでください。
- ・ 指定されている動作温度は、外気空冷下で、最大高度 950m を想定しています。
- ・ 冗長電力ユニットが必要。
- ・ 4 台の冗長システム ファンが必要です。
- ・ GPU は非対応です。
- ・ 80W までのプロセッサをサポートします。
- ・ デル認定外の周辺機器カードおよび / または 25 W を超える周辺機器カードは非対応です。
- ・ テープのバックアップユニットはサポートされません。

粒子状およびガス状汚染物質の仕様

次の表は、粒子状およびガス状汚染物による IT 装置の損傷および / または故障を避けるために役立つ制限を定義しています。粒子状またはガス状の汚染物質物のレベルが指定された制限を超え、その結果として機器が損傷または故障した場合は、環境条件の是正が必要になる可能性があります。環境状態の改善は、お客様の責任となります。

表 21. 粒子状汚染物質の仕様

粒子汚染	仕様
空気清浄	データセンターの空気清浄レベルは、ISO 14644-1 の ISO クラス 8 の定義に準じて、95% 上限信頼限界です。 ① メモ: この条件は、データセンター環境にのみ適用されます。空気清浄要件は、事務所や工場現場などのデータセンター外での使用のために設計された IT 装置には適用されません。 ① メモ: データセンターに吸入される空気は、MERV11 または MERV13 フィルタで濾過する必要があります。
伝導性ダスト	空気中に伝導性ダスト、亜鉛ウィスカ、またはその他伝導性粒子が存在しないようにする必要があります。 ① メモ: この条件は、データセンター環境と非データセンター環境に適用されます。
腐食性ダスト	・ 空気中に腐食性ダストが存在しないようにする必要があります。 ・ 空気中の残留ダストは、潮解点が相対湿度 60% 未満である必要があります。 ① メモ: この条件は、データセンター環境と非データセンター環境に適用されます。

表 22. ガス状汚染物質の仕様

ガス状汚染物	仕様
銅クーポン腐食度	クラス G1 (ANSI/ISA71.04-1985 の定義による) に準じ、ひと月あたり 300 Å 未満。
銀クーポン腐食度	AHSRAE TC9.9 の定義に準じ、ひと月あたり 200 Å 未満。

① **メモ:** 50% 以下の相対湿度で測定された最大腐食汚染レベル

システム診断とインジケータコード

システムの前面パネルにある診断インジケータには、システム起動時にシステムステータスが表示されます。

トピック：

- ・ システム正常性とシステム ID インジケータコード
- ・ iDRAC ダイレクト LED インジケータコード
- ・ NIC インジケータコード
- ・ 電源装置ユニットインジケータコード
- ・ ドライブインジケータコード

システム正常性とシステム ID インジケータコード

システム正常性およびシステム ID インジケータは、お使いのシステムの左側コントロールパネル上にあります。



図 7. システムの正常性とシステム ID インジケータ

表 23. システム正常性とシステム ID インジケータコード

システムの正常性とシステム ID インジケータコード	状態
青色に点灯	システムがオンにするには、システムが正常に電源が入っていること、およびシステム ID を示します。モードはアクティブでない。システムの正常性とシステム ID ボタンのシステム ID モードに切り替えます。を押します。
青色の点滅	システム ID のモードがアクティブであることを示します。システムの正常性とシステム ID ボタンは、システムの正常モードに切り替えます。を押します。

システムの正常性とシステム ID インジケータコード

橙色に点灯	システムがフェイルセーフモードに失敗したことを示します。問題が解決しない場合は、「困ったときは」の項を参照してください。
橙色に点滅	システムが、障害が発生していることを示します。特定のエラーメッセージについては、システム イベント ログを確認してください。システム ファームウェア、およびシステム コンポーネントを監視するエージェントによって生成されたイベント メッセージおよびエラー メッセージについての情報は、 qrl.dell.com の「Error Code Lookup」ページを参照してください。

iDRAC ダイレクト LED インジケータコード

iDRAC ダイレクト LED インジケータが点灯して、ポートが接続され、iDRAC サブシステムの一部として使用されていることを示します。

iDRAC ダイレクトを設定するには、マイクロ USB (タイプ AB) ケーブルに接続する USB を使用して、ノートパソコンまたはタブレットに接続します。次の表は、iDRAC ダイレクト ポートがアクティブな場合の iDRAC ダイレクト アクティビティについて説明しています。

表 24. iDRAC ダイレクト LED インジケータコード

iDRAC ダイレクト LED インジケータコード

2 秒間緑に点灯	ノートパソコンまたはタブレットが接続されていることを示します。
緑色の点滅 (2 秒間点灯し、2 秒間消灯)	ノートパソコンまたはタブレット接続が認識されていることを示しています。
電源オフ	ノートパソコンまたはタブレットが電源に接続されていないことを示します。

NIC インジケータコード

システムの背面にある各 NIC には、動作およびリンク状態に関する情報を提供するインジケータがあります。アクティビティ LED インジケータは、データが NIC から流れているかどうかを示します。リンク LED インジケータは、接続されているネットワークの速度を示します。

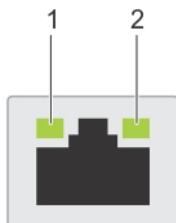


図 8. NIC インジケータコード

1. リンク LED インジケータ
2. アクティビティ LED インジケータ

表 25. NIC インジケータコード

ステータス	状態
リンクおよびアクティビティ インジケータが消灯している。	NIC がネットワークに接続されていません。
リンク インジケータは緑色で、アクティビティ インジケータは緑色の点滅です。	NIC は、最大ポート速度において、有効なネットワークに接続されており、データを送信中または受信中表示しています。
リンク インジケータはオレンジ色で、アクティビティ インジケータは緑色の点滅です。	NIC は最大ポート速度未満で有効なネットワークに接続されており、データは送信中または受信中表示しています。
リンク インジケータは緑色で、アクティビティ インジケータは消灯しています。	NIC は、最大ポート速度において、有効なネットワークに接続されており、データは送信中または受信中表示していません。

ステータス	状態
リンク インジケータはオレンジで、アクティビティインジケータは消灯しています。	NIC は、最大ポート速度未満で有効なネットワークに接続されており、データは送信中または受信中でないことを示します。
リンク インジケータは緑色に点滅して、アクティビティは消灯しています。	NIC 識別は、NIC 設定ユーティリティを介して有効化されます。

電源装置ユニットインジケータコード

AC 電源装置ユニット (PSU) には光る半透明のハンドルがついており、インジケータの役割を果たします。このインジケータにより、電源が入っているか、または電源障害が発生しているかどうかわかります。



図 9. AC PSU ステータスインジケータ

1. AC PSU ステータスインジケータ / ハンドル

表 26. AC PSU ステータスインジケータコード

電源インジケータコード	状態
緑色	有効な電源が PSU に接続されているか、PSU が動作中です。
橙色に点滅	PSU に問題があることを表示します。
点灯していない	電源が PSU に接続されていません。
緑色の点滅	PSU のファームウェアがアップデート中は、PSU ハンドルが緑色に点滅します。 △注意: ファームウェアをアップデートしている際に、電源コードを外したり PSU を抜いたりしないでください。ファームウェアのアップデートが中断した場合、PSU は機能しなくなります。
緑色に点滅後、消灯	PSU のホットプラグ対応時に、PSU ハンドルが 4 Hz のレートで緑色に 5 回点滅して消灯します。これは、効率、機能設定、正常性ステータス、サポートする電圧に関する PSU の不整合を示します。 △注意: 2 台の PSU が取り付けられている場合、両方の PSU のラベルは同じタイプである必要があります (例: 拡張電源パフォーマンス (EPP) のラベル)。前の世代の PowerEdge サーバで使用されていた PSU の混在は、PSU の電力定格が同じであってもサポートされません。混在させると、PSU が不一致状態になったり、システムの電源が入らなくなったりします。 △注意: PSU の不整合を修正する場合は、インジケータが点滅している PSU のみリプレースしてください。ペアを一致させるために他の PSU をリプレースすると、エラー状態および予期しないシステムシャットダウンの原因となる場合があります。高出力構成から低出力構成、またはその逆へ変更するには、システムの電源を切る必要があります。 △注意: AC PSU は、240 V のみをサポートする Titanium PSU を除き、240 V と 120 V の両方の入力電圧をサポートします。2 台の PSU に異なる入力電圧が供給されると、出力されるワット数が異なり、ミスマッチを招くことがあります。 △注意: 2 台の PSU を使用する場合は、両方のタイプと最大出力電力が同一である必要があります。

ドライブインジケータコード

ドライブキャリアの LED は各ドライブの状態を示します。システム内の各ドライブキャリアには、アクティビティ LED (緑色) とステータス LED (2 色、緑/橙色) の 2 つの LED があります。ドライブにアクセスすると、その都度アクティビティ LED が点滅します。

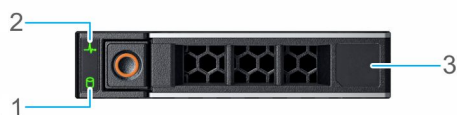


図 10. ドライブインジケータ

1. ドライブアクティビティ LED インジケータ
2. ドライブステータス LED インジケータ
3. ドライブの容量ラベル

① **メモ:** ドライブが **Advanced Host Controller Interface (AHCI)** モードの場合、ステータス LED インジケータは点灯しません。

表 27. ドライブインジケータコード

ドライブステータスインジケータコード	状態
1 秒間に 2 回緑色に点滅	ドライブの識別中または取り外し準備中
オフ	ドライブの取り外しを準備します。 ① メモ: システムへの電源投入後、ドライブステータスインジケータは、すべてのハードディスクドライブが初期化されるまで消灯したままです。この間、ドライブの挿入または取り外し準備はできていません。
緑色、橙色に点滅後、消灯	予期されたドライブの故障
1 秒間に 4 回橙色に点滅	ドライブに障害発生
緑色にゆっくり点滅	ドライブの再構築中
緑色の点灯	ドライブオンライン状態
緑色に 3 秒間点滅、橙色に 3 秒間点滅、その後 6 秒後に消灯	再構築が停止

困ったときは

トピック：

- ・ リサイクルまたはサービス終了の情報
- ・ デルへのお問い合わせ
- ・ QRL によるシステム情報へのアクセス
- ・ SupportAssist による自動サポートの利用

リサイクルまたはサービス終了の情報

特定の国では、この製品の引き取りおよびリサイクル サービスが提供されます。システム コンポーネントを廃棄する場合は、www.dell.com/recyclingworldwide にアクセスし、該当する国を選択します。

デルへのお問い合わせ

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデル製品カタログで連絡先をご確認いただけます。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

- ### 手順
1. www.dell.com/support/home にアクセスします。
 2. お住まいの国を、ページ右下隅のドロップダウンメニューから選択します。
 3. カスタマイズされたサポートを利用するには、次の手順に従います。
 - a) **サービスタグを入力** フィールドに、お使いのシステムのサービスタグを入力します。
 - b) **送信** をクリックします。
さまざまなサポートのカテゴリをリストアップしているサポートページが表示されます。
 4. 一般的なサポートを利用するには、次の手順に従います。
 - a) 製品カテゴリを選択します。
 - b) 製品セグメントを選択します。
 - c) お使いの製品を選択します。
さまざまなサポートのカテゴリをリストアップしているサポートページが表示されます。
 5. Dell グローバルテクニカルサポートへのお問い合わせ先詳細：
 - a) **グローバルテクニカルサポート** をクリックします。
 - b) **Contact Technical Support (テクニカルサポートに連絡)** ページには、Dell グローバルテクニカルサポートチームへの電話、チャット、または電子メール送信のための詳細が記載されています。

QRL によるシステム情報へのアクセス

前提条件

お使いのスマートフォンまたはタブレットに QR コードスキャナがインストールされていることを確認します。

QRL には、お使いのシステムに関する次の情報が含まれています。

- ・ ハウツービデオ
- ・ インストールおよびサービス マニュアル、機械的概要などの参照資料
- ・ 特定のハードウェア構成および保証情報に簡単にアクセスするためのシステムのサービスタグ
- ・ テクニカルサポートや営業チームへのお問い合わせのためのデルへの直接的なリンク

手順

1. www.dell.com/qrl にアクセスして、お使いの製品に移動する、または
2. システム上、または「クイックリソースロケータ」セクションで、お使いのスマートフォンまたはタブレットを使用してモデル固有のクイックリソース (QR) コードをスキャンします。

Dell EMC PowerEdge R340 システム用 Quick Resource Locator



図 11. Dell EMC PowerEdge R340 システム用 Quick Resource Locator

SupportAssist による自動サポートの利用

Dell EMC SupportAssist は、Dell EMC のサーバ、ストレージ、ネットワーキング デバイスのテクニカル サポートを自動化するオプションの Dell EMC Services です。SupportAssist アプリケーションをインストールしてご利用の IT 環境にセットアップすると、次のようなメリットがあります。

- ・ **自動課題検知**—SupportAssist により、ご利用の Dell EMC デバイスを監視し、プロアクティブかつ予測的にハードウェアの課題を自動検知します。
- ・ **ケースの自動作成**— 課題が検知されると、SupportAssist によって Dell EMC テクニカル サポートへのサポート ケースが自動的に開きます。
- ・ **自動診断収集**— SupportAssist により、ご利用のデバイスからシステム状態に関する情報を自動的に収集し、Dell EMC に安全にアップロードします。この情報は、Dell EMC テクニカル サポートによる、課題のトラブルシューティングに使用されます。
- ・ **プロアクティブな連絡**— Dell EMC テクニカル サポート エージェントがサポート ケースについて連絡し、課題を解決するお手伝いをします。

使用可能なサービスは、お使いのデバイス用に購入した Dell EMC Service の利用資格に応じて異なります。SupportAssist の詳細については、www.dell.com/supportassist を参照してください。